

災害のない地域づくりの一翼を担う少年消防クラブ

少年消防クラブは、防火や防災について学ぶとともに、災害のない明るい地域づくりの一翼を担う子どもたちの育成を目的に、さまざまな活動を展開しています。

そうした中、10月31日に、休校中の浦山小学校を除くと市内の小中学校では最後の結成となる少年消防クラブが田滝小学校に誕生し、結成式が執り行われました。



▲ 田滝小学校少年消防クラブの皆さん

また、その田滝メンバーにとっては初参加となる第8回少年消防クラブ大会が、11月4日に市内の各少年・幼年消防クラブ員や消防団員、消防職員など関係者1100人が一堂に集い開催されました。



▲ 揃いのハッピ姿で堂々と発表

大会では、クラブ員が主体的に取り組んだ研究成果の発表だけでなく、幼年消防クラブ員の踊りや女性消防団員による防災に関する寸劇なども披露されました。



まちのわだい Camera Spot



10/28 コミュニティ防災の醸成をめざして



▲ 天候が心配されましたが会場の熱気で雨雲も吹っ飛びました



千人を超える来場者でにぎわった7回目となる獅子舞フェスティバルでは、市内の8つの団体にゲストの4団体が加わり、軽快な太鼓のリズムののって華麗な舞いが披露されました。

こうした地域芸能の伝承活動が、地域づくりや自主防災などの主体となるコミュニティの活性化に大きく寄与しているのです。

11/10・11 地域のみんで未来を拓け



▲ 三人で力を合わせて重い杵を...

「大地の恵み 自然の恵み 輝く瞳で生み出す力」をテーマに、第55回西条市産業祭が西条農業高校を会場に開催されました。西農高生による農業学習展や各種団体の産業展・文化展のほか、即売のコーナーは毎年大盛況で、特に西農高産のタマネギ苗や花苗の販売には、長蛇の列ができ早々に完売していました。

11/4 地産地消を推進しよう!



▲ 豊穣の秋に恒例の開催

東予体育館駐車場で好天のもと開催された東予地区米まつり・魚まつり。

新米を炊く良い匂いが漂う中その試食コーナーのほかに、トラ箱での鮮魚販売やじゃこ天・餅の実演販売、震災被災地の福島県産りんごの販売なども行われました。そして恒例の餅投げが始まると、会場は大きな歓声に包まれていました。

芸術の秋! あなたはどんな文化を育みましたか?

第33回 小松文化祭



第32回 東予地域文化祭



第64回 西条地域秋季市民芸術文化祭



10月27・28日の両日、総合文化会館で開催された西条地域秋季市民芸術文化祭。書道や洋画、生け花、木彫などの数多くの労作が展示された美術展。大正琴や日舞・三曲・コーラスなどの熱演が披露された芸能祭。さらに小学生らによるお茶席も設けられました。また、11月3日に幼稚園児の合唱で開幕した東予地域文化祭は、中央公民館や東予体育館、東予郷土館・図書館を会場に4日まで開催。文化協会や公民館での日ごからの文化芸術活動が発表披露されたほか、花苗の販売やのみの市、カブトガニ講演会、お茶席などが行われました。さらに11月10・11日も小松公民館で小松文化祭が開催され、展示された書画や生け花などの力作が来場者の目を楽しませ、カラオケや舞踊などの芸能発表会場は熱気に包まれていました。また、お茶の接待やバザーで一息つく人の姿も見られました。

いずれの会場にも多くの市民が訪れ、深まりつつある秋色の中、文化の香り高いひと時を楽しんでいました。